

1. はじめに

中国ブロック安全大会は、NTT西日本グループ様と情報通信エンジニアリング協会中国支部の共催により2022年10月から12月にかけて5県域（広島・鳥取・山口・岡山・島

根）で開催しました。

新型コロナウイルス対策のため、会場への人数制限やリモート、アーカイブ等を活用しての実施となりました（表1）。

安全大会の開催は、1人ひとりの危険に対する感受性を高め、事故の

再発防止、未然防止につなげるとともに、安全衛生講演の聴講等により、さらなる安全意識の高揚と健康管理の重要性の再認識を図ることを目的としています。

開会式では、NTT西日本の各支店長様、情報通信エンジニアリング協会中国支部や関係者様のご挨拶に続いて、安全スローガン唱和、交通安全、作業安全、健康増進等の講演、事故再現映像の視聴、各種施策のリモート配信等が行われました。

その中で、今回は、10月28日に開催したNTT西日本広島グループの「2022安全大会in広島」（写真1・表2）の模様について紹介します。

表1 安全大会開催日程

10月28日（金）	広島	2022安全大会in広島 広島市中小企業会館+オンライン配信
11月14日（月）	鳥取	2022鳥取安全推進ウィーク NTT湯所ビル【開会式】・NTT寺町ビル【閉会式】 +オンライン配信
12月8日（木）	山口	2022年度NTT山口グループ安全衛生大会 NTT山口支店ビル+オンライン配信
12月13日（火）	岡山	安全推進フォーラム2022 クレド岡山+オンライン配信
12月22日（木）	島根	NTT島根グループ安全推進大会 NTT島根ビル+オンライン配信

表2 2022安全大会 in 広島プログラム

開催内容		
◆開会式 共催者等挨拶	9:30 ~9:50	・NTT西日本中国支店長 ・情報通信エンジニアリング協会中国支部長 ・NTT労働組合中国総支部委員長
◆安全スローガン 優秀作品表彰 及び唱和	9:50 ~10:10	・表彰（作業安全、交通安全、健康増進各優秀作品） ・唱和（作業安全最優秀作品）
◆安全講演等	10:10 ~11:30	・交通安全 贈いの日々（飲酒運転事故等）朗読 フリーアナウンサー 俊山 真美様 ・作業安全 危険を危険と感じていますか（中堅、ベテラン層の事故） 中央労働災害防止協会 中四国安全衛生サービスセンター 安全管理士 丸山 修治 様 ・健康増進 「運動不足解消！ニート（NEAT）を増やそう！」 NTT西日本中国健康管理センタ 井上 保健師様、長尾 保健師様
◆事故防止に 向けた取組み 発表	11:50 ~12:00	・保守伐採人身事故後の再発防止に向けた取組みについて NTTフィールドテクノ広島設備部様
◆事故再現映像	12:00 ~12:10	・支障移転工事におけるバケット車からの墜落死亡事故（ITEA）
◆閉会式 共催者挨拶	12:10	NTT西日本中国支店設備部長

2. 開会式

開催にあたり、猪倉中国支店長（写真2）より、『安全大会は、NTTグループ各社と協力会社が一体となって開催しているもの、現地・現物・現実の3現主義の基本に



写真1 2022安全大会 in 広島



写真2 猪倉支店長ご挨拶

立ち返り、改めてしっかり意識を合わせていく場としたい。

安全大会のテーマは3つ、作業安全、交通安全、そして健康増進。講演、事故事例の再演等を通じて、今日この一日が安全について改めてしっかり考える機会となり、1人ひとりが安全意識を高め、安全は何よりも優先すべき事項であることを再認識することで、事故の再発防止、未然防止につなげていきたい。

安全のために、手間を惜しまず、しっかりと基本動作、ルールを守ることを徹底し、「自分の命は自分で守る」「仲間の命も自分で守る」という強い意志のもと、「自分なら大丈夫、これくらいなら大丈夫」という行動を許さず、そして、危険と感じたら、1人で判断せず、いったん作業を止める勇気を持って支援を仰ぐことを願う。

本日の安全大会を通して、これまで発生した事故をもう一度、我がこととして捉え、作業事故・交通事故ゼロ、飲酒運転ゼロに向けて、再度意識を合わせていきましょう』とのご挨拶がありました。

引き続き、情報通信エンジニアリング協会中国支部 大橋支部長(写真3)より、『過去の事故発生の原因は、ルールが守られていなかったり、基本動作が取られていなかったり、



写真3 大橋支部長挨拶

予定外作業を立ち止まることなく実施したことによるもの。改めて、「施工ルールの順守」、「基本動作の徹底」、「現地現物確認による具体的なKYの実施」、「予定外作業などいつもと違う場合には勇気を持って作業を中断し指示を仰ぐ」、そして「指差し呼称の徹底」をお願いする。併せて、「作業現場では、身の危険を感じたら避ける、逃げる、自分自身の身を守ることを最優先に行動する」ことを肝に銘じてほしい。「朝、家を出たら、何ごともなく家に帰る」、そんな当たり前で普通の幸せを共有したい。

装備品では、NWカメラを積極的に活用し、現場と事務所間の危険作業の安全見守りに力を入れる。NWカメラのテクノロジーの可能性を現場と見守る側の運用を通じて、最大限に引き出し、安全作業の向上に寄与させたい。

また、NTT西日本様管内で発生した通行車両がSDワイヤを引っ掛けバケット部から投げ出された墜落死亡事故を受けて、事故再現映像をNTTフィールドテクノ岡山様と共同作成したので、ご覧いただき、事故の悲惨さを感じ取るとともに再発防止にぜひ役立てていただきたい(写真4)。

NTT様の業務の一端を担う通建



写真4 事故再現映像

会社として、改めて、事故ゼロに向けて取り組むことを決意する場として本日の安全大会を活用いただくようお願いいたします。』との挨拶がありました。

3. 安全スローガン 優秀作品表彰および唱和

続いて、交通・作業安全・健康増進スローガンの入選作品の紹介および最優秀作品の表彰式、そして、会場参加者全員で作業安全最優秀作品スローガン「毎日の慣れた作業に落とし穴 基本に戻って安全作業」の唱和が行われました(写真5)。



写真5 作業安全スローガン唱和

4. 安全講演

●交通安全

フリーアナウンサー俊山 真美様(写真6)より、交通事故の加害者となり、刑に服している方々が反省と悔悟の念を綴った「贖い(あがない)の日々」を朗読していただきました。



写真6 贖いの日々の朗読

他人事ではなく、自分自身に起こるかもしれない、そんな気持ちで、全員が聴き入りました。加害者の反省や後悔の気持ちが伝わり、交通事故の悲惨さを痛感するとともに、ハンドルを握ることの責任、法令を守り安全運転をすること、飲酒運転は絶対にしないことへの誓いを改めて“こころ”に刻みました。

●作業安全

中央労働災害防止協会 中四国安全衛生サービスセンター 安全管理士 丸山 修治様による「危険を危険と感じていますか（中堅、ベテラン層の事故）」という演題で、事故

を起こさない、どうしたら防止できるのか、その問題点などを指摘しながら、どう対処していくかという内容のご講演をいただきました（写真7）。

事故の直接原因となる不安全行動、その要因である人間の能力の限界、錯誤（錯覚）、失念、知識不足・技量不足、そして、リスクテイキング（近道行為、省略行為等の意図したエラー）等のヒューマンエラーについて、フルプルーフ等のハードウェア対策、適切な作業指示と復唱、Why（何故）を教える知識教育等のソフトウェア対策（管理面）、指差し呼称やダブルチェック、知らないことはしない・聞く躰等のヒューマンウェア対策（1人ひとりの対応）、リスクテイキングの組織的防止策等について、1つひとつ詳しい解説があり、非常に理解しやすい講演内容でした。

●健康増進

NTT西日本健康管理センタ 保健師 井上様、長尾様より「運動不足解消！ニート（NEAT^{※1}）を増や

※1：非運動性活動熱産生の略
Non-Exercise-Activity Thermogenesis

そう！」と題した、ランニングや筋トレといった運動ではない「通勤など日常生活の中で身体を動かしているところ（非運動）で運動不足の解消を図る」、実践を伴ったご講演をいただきました（写真8）。

5. 事故防止に向けた取り組み発表

NTTフィールドテクノ広島設備部様より、2021年8月4日に発生した人身事故「保守伐採作業中にチェーンソーで木の根部分を切断した際、反動で跳ね返り、チェーンソーの刃が作業者の右足ひざへ当たり負傷」に対する再発防止に向けた取り組みについて、発表がありました。

今回の事故を受けて、安全作業に関する手順、法令について、誤認識や都合の良い解釈があるため、正しく理解できるように繰り返し学ぶ環境づくり、個人の判断に委ねない複数での相互チェックが必要であること、過去の作業経験から「今回も大丈夫」といった過信、慢心が生じるため、事故の怖さを知り、どんな作業も危険予知と基本動作の徹底が必



写真7 作業安全講演

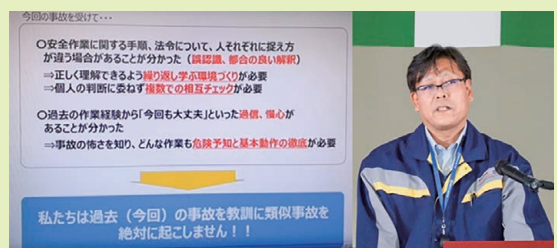


写真9 事故防止に向けた取り組み発表



写真8 健康増進講演

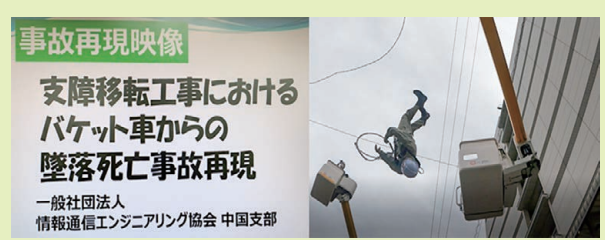


写真10 事故再現映像

要であることを改めて強く感じたことから、現在、再発防止策として、相互チェックの習慣付けに取り組み、「私たちは今回の事故を教訓に類似事故を絶対に起こさない」との意識合わせを行いながら日々の作業に従事しているとのお話がありました（写真9）。

6. 事故再現映像

NTTフィールドテクノ岡山様とITEA中国支部にて共同作成した支障移転工事におけるバケット車からの墜落死亡事故^{*2}の再現映像（写真10）を放映し、『やまない、高所作業での墜落事故！！ 高所作業では「無ロープ状態にしない」、「ランヤード・フックを確実にバケットの

固定金物に取り付ける」、「道路横断での作業は原則ケーブル等の引留めが完了するまで道路閉鎖する」が最低限のルールです。基本動作の徹底を実践しましょう！』と呼び掛けました。

※2：2022年2月9日大分県において発生したバケット車での作業中、通行車両（第三者）がSDワイヤを引っ掛け、その反動でバケット部から投げ出され墜落、亡くなられるという大変傷ましい事故。

表3 中国ブロック各県域の安全大会の概要

	島 根	岡 山	鳥 取	山 口
安全スローガン等	<ul style="list-style-type: none"> 作業安全 「ちょっと待て」気づく技術もプロの技 指差呼称で再確認 交通安全 心にゆとりとゆずり合い マナーを守って安全運転 健康増進 明るい家庭と笑顔の職場 みんなで進める健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> 代表者による安全宣言 代表者による飲酒運転根絶の誓い 	<ul style="list-style-type: none"> 安全健康 事故の連鎖を断ち切るぞ 自分の注意と周りの注意 注意の連鎖で安全作業！ 	<ul style="list-style-type: none"> 作業安全 近道行動 事故のもと 一歩ずつ手順を踏んで安全作業 交通安全 「お先にどうぞ」の精神で 増やそう笑顔 減らせ事故 健康増進 わずかな異変を見逃すな ちいさな気づきがあなたを守る 情報セキュリティ 持ち出す情報は最小限、扱う意識は最大限
講演等	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進 「いきいきと働くための睡眠のヒント」 交通安全 「贖いの日々朗読」 再発防止に向けた取組み 「脚立アウトリガー収納時の指挟まれ事故」 「足場止め金具落下による負傷事故」 	<ul style="list-style-type: none"> 作業安全 「現場のための安全コミュニケーション」 交通安全 「贖いの日々朗読」 	<ul style="list-style-type: none"> 作業安全 「作業前KYと指差し呼称の重要性」 健康増進 「ウイズコロナも安全・健康で働くために！」 交通安全 「運転する方とまわりの方へ伝えたいこと」 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進 「フレイル予防でこころもからだも健やかに」 交通安全 「『安全運転』ってなに？」
事故再現(映像)	<ul style="list-style-type: none"> バケット車からの墜落死亡事故（情報通信エンジニアリング協会中国支部・NTTフィールドテクノ岡山様制作） 			
		<ul style="list-style-type: none"> 排水蓋（雨水蓋）割れ物損事故再現実験 ビル構内危険あるあるKY4種 斜面滑落事故 		<ul style="list-style-type: none"> 車両飛び込まれ事故再現（NTT東日本様制作） 脚立作業におけるヒヤリハット（NTT西日本様制作）
イベント	<ul style="list-style-type: none"> 【VR危険体感】 ＜体感メニュー＞ 電柱転落 ・ 梯子転落 脚立転落 ・ 鉄塔転落 感電 ・ 高所作業車逸走 専門交通誘導員 	<ul style="list-style-type: none"> 【オンデマンド映像】 運転適性検査 交通安全クイズ ドライブドクター映像 岡山県内交通事故ワースト3 交差点紹介 【リアル施策】 安全運転適性検査 AED研修 シニア世代の健康管理ロコモ予防講義 各種健康測定 講演「すきま時間で筋肉は作れる～健康的な食事とトレーニングは一生の宝～」 		<ul style="list-style-type: none"> 【オンサイト安全教育】 バケット車操作訓練 交通誘導訓練 【危険体感等】 簡易VRグラスによる危険体感バケットから、梯子から、脚立から、転落体感等 展示：交通事故パネル



写真11 大塚設備部長ご挨拶

7. 閉会式

開催にあたり、大塚設備部長（写真11）より、『本大会は、新型コロナウイルス感染対策を十分に実施したうえで、3現主義の基本に立ち返り、現地開催とリモート開催のハイブリッド形式での開催とさせていただいた。参加された1人ひとりの安全意識、健康意識が向上し、改めて事故ゼロ、健康増進への決意を高めていただいたと思う。一方で、NTT西日本グループにおいては、作業中の人身事故が多発している状況である。このような流れを断ち切り、本大会に参加された皆様を中心となっ

て、事故ゼロに向けて各職場のリーダーとして牽引していただくようお願いいたします。』とのご挨拶がありました。

8. おわりに

今年度の中国ブロック安全大会は、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染対策を十分に実施し、リモート配信などを活用しそれぞれ工夫を凝らした内容（表3）で、改めて安全と健康について、意識を高める良い機会となりました。今後もNTTグループ様と一丸となって取り組みを進めて参ります。

ご安全に！